

要旨

<調査研究報告書タイトル>

市区町村の要保護児童対策地域協議会等に関する調査研究 報告書

<実施主体名>

株式会社リベルタス・コンサルティング

<調査研究報告書の概要>

子ども家庭総合支援拠点（以下、「支援拠点」）及び要保護児童対策地域協議会（以下、「要対協」）の活動等を通じた市区町村と民間との連携強化に資することを目的として、下記事項を実施した。

- 支援拠点及び要対協の活動等を通じた市区町村と民間との連携に取り組む好事例に関する事例調査を実施した。
- 好事例調査に基づき、官民の連携や情報共有を促進するポイントを分析・整理した。

調査方法として、下記等を実施した。

- 好事例調査の実施：文献調査及び有識者検討会委員からの情報を得て、好事例調査の対象となる市区町村及び民間団体を設定し、オンライン形式でのヒアリング調査を実施した。
- 支援拠点／要対協と民間の連携強化及び情報共有促進に向けた方策・方向性の検討：好事例調査で得られた知見を基に、支援拠点及び要対協の活動等を通じ、市区町村と民間との連携強化、情報共有促進を進めるための方策・方向性等を検討した。
- 好事例集の作成：好事例調査の対象となった市区町村と民間団体の事例を整理・取りまとめ、好事例集として整備した。
- 有識者検討会の開催：専門的な観点から、調査研究に必要な知見等を得ることを目的に、有識者検討会を5回開催した。

上記の調査・検討を経て、下記から成る報告書を作成した。今後、弊社ホームページに掲載する等により、情報発信・周知を図っていく。

- 報告書本編：好事例調査から得られた知見を基に、市区町村と民間の連携強化に向けた方策・方向性（連携の目的・効果、外部委託のパターン、成功要因等）、情報共有促進に向けた方策・方向性（情報共有・情報守秘の仕組み、情報共有促進に向けたポイント）についてとりまとめるとともに、有識者検討会委員の見解を記した。
- 支援拠点／要対協を通じた官民連携好事例集：好事例調査の対象となった市区町村の取組を、基本情報、連携の取組、情報共有の取組等の観点からわかりやすく整理し、事例集として取りまとめた。

要旨

<調査研究報告書タイトル>

市区町村の要保護児童対策地域協議会等に関する調査研究 報告書

<実施主体名>

株式会社リベルタス・コンサルティング

<調査研究報告書の概要>

要保護児童対策地域協議会の更なる充実・活性化、子ども家庭総合支援拠点の設置促進といった課題に関する取組を進めるため、要保護児童対策地域協議会の設置・運営状況等市区町村における虐待対応に関する基礎データの収集事項等を向上するため、下記事項を実施した。

- 有識者検討委員会を設置し、調査の方向性、調査事項等についての検討を実施した。
- 検討を踏まえ作成した調査票案を市区町村に提示し、妥当性の検証等を実施した。

調査方法として、下記等を実施した。

- 市区町村への意見聴取：有識者検討会での検討を踏まえて作成した調査票案の内容確認を依頼し、そのうえで回答者の立場から、調査内容の妥当性、回答のしやすさ、調査票内の用語使用の適切さ等に関する意見を聴取した。
- 有識者検討会の開催：専門的な観点から、調査研究に必要な知見等を得ることを目的に、有識者検討会を5回開催した。

上記の調査・検討を経て、下記から成る報告書を作成した。今後、弊社ホームページに掲載する等により、情報発信・周知を図っていく。

- 報告書本編：有識者検討会にて行った検討結果、また市区町村に対して行った意見聴取から得られた知見を基に、「市町村（虐待対応担当窓口等）の状況調査」の調査票を改定した経過を取りまとめた。
- 参考資料：改定後の「市町村（虐待対応担当窓口等）の状況調査」の調査票、同調査票の依頼時に、市区町村に配付する調査回答手引きを掲載した。また、調査の実施に際し「注意を要する用語」として、回答者に提示すべき用語について、有識者検討会にて整理した結果を掲載した。